



保健だより 7月号

令和元年7月1日(月)

八千代保育園



暑い季節は、細菌の活動が活発になります。

とびひは汗疹・虫刺されをきっかけに出来る事がよくあります。日頃からスキンケアも心掛けて頂けたらと思います。

また、食中毒も気を付けたいところです。こまめな手洗いと共に、食品の衛生管理にも注意をお願いします。

そして、プール・戸外活動に限らず、日々熱中症にも注意しなくてはなりません。園でも水分補給や体調管理に気をつけながら、暑さに負けない体づくりを心がけていきたいと思っています。

毎年の事ですが、**プールや暑さはとても体力を消費します。**

プール活動については、安全第一で実施致します。

毎日の健康チェックも普段以上に大切です。**右記のチェックポイント**を改めてご確認ください。

子どもの感染症は四季折々。季節によって流行が変わっていきますのでくれぐれもご注意ください。重篤化を防止する為にも、お子様の気になる症状が数日続いている場合には医師への相談をお勧めします。

今月もどうぞよろしくお願いいたします。

7月の保健行事

日程	内容
7月 2日(火)	身体測定 : 全園児
7月 4日(木)	0歳児健康診断 : 内海園医

★ 楽しくプール活動を行うために ★



健康的なプール・水遊び活動が行えるよう、毎日以下の点にご注意ください。夏の間続く活動ですので、無理をしない判断も大切です。

*朝食は食べて来ましたか？

欠食は、判断力低下、体も冷えます。

*睡眠不足はないですか？

体の動きが鈍るなど、危険です。

*爪は切ってありますか？

自分もお友だちも怪我をしてしまう事があります。

*体調は万全ですか？

以下のような時にはプール・水遊びは出来ません。何卒、ご了承下さい。

- 耳鼻の病気 → 中耳炎・外耳炎・副鼻腔炎のある時
- 目の病気 → 結膜炎・目ヤニ・充血・ものもらい等がある時
- 水いぼ → 発症時はラッシュガード・長袖 T シャツなど患部が隠れる服装であれば OK (但し、水いぼ・ケガなどで傷がジクジクしている時や絆創膏が付いている場合は入水不可)
- とびひ → 発症時は入水不可 (水遊びは状況により判断)
- 体調不良 → 前日の発熱 (38・0℃以上)、元気がなくだるそう、食欲がなく朝食未摂取、睡眠不足等
- 下痢 → 通常より便の状態が悪い、腹痛がある
- その他 → 持病などがあり、主治医の許可がない場合、感染症の病後で主治医の許可がない場合、気管支拡張テープを貼付している時 (薬剤の溶解・誤飲防止のため)、その他薬の使用…抗生剤、鎮痛・解熱剤、咳止め、目薬、点鼻薬、点耳薬、軟膏類など

★シャワーは状況により判断し、行う事もあります★

登園時、プールチェック表をご記入下さい。

未記入の日はプール・シャワーが出来ません。

また、お電話で代筆のご依頼

はお受けできませんので

ご注意ください。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。
他人への感染力も強いので、
必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と
喉の痛み、口の中の
水ぼう、口内炎が
特徴です。
症状が軽ければ
1～4日くらいで
解熱します。



プール熱

プールで感染する
こともあり、
高熱が3～5日くらい
続き、喉の痛み、
目の充血やかゆみなど
結膜炎のような症状も
出ます。食事は消化の
よい物を食べましょう。



手足口病

手の平、足の裏、
口の中に水ぼうが
でき、
発熱すること
もあります。
食事は喉越しの
よい物を
食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、
普段より
多く目やにや涙が
出ます。
周りの人への感染源と
なるので、タオルは
共有しないように
しましょう。